

霞が関寄席

2010年2月24日(水)

立川談慶 霞が関独演会

受付① 17:30～ エキスパート倶楽部

- ★今回から受付をエキスパート倶楽部とスタジオの2か所でおこないます。
- ★エキスパート倶楽部受付では、その場で1ドリンク券を使ってお飲み物が注文できます。
- ★エキスパート倶楽部では、寄席の前に簡単なお食事も可能です。(別途料金)

受付② 18:45～ スタジオ受付

- ★スタジオ受付では、当日以降、エキスパート倶楽部でお使いになれる1ドリンク券をお渡しします。

開演 19:00 (20:30 終演予定)

- ★スタジオでの飲食物の販売は中止とさせていただきます。また、スタジオでのご飲食はご遠慮ください。

出演者

立川談慶

木戸銭

一般・Web 会員 2,000 円
メンバー 1,500 円
※エキスパート倶楽部1ドリンク券付き

申込方法

Web サイトで受け付けています

<http://www.kk2.ne.jp>

※お申し込みには「霞が関ナレッジスクエア」Web 会員（無料）への登録が必要になります。

★できるだけ事前にお申し込みください

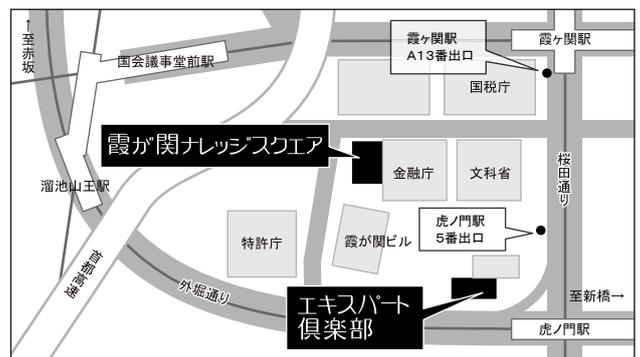
次回3月26日(金)
出演 三遊亭きん歌・鈴々舎わか馬

主催

霞が関ナレッジスクエア

会場

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1
霞が関コモンゲート ショップ&レストラン西館3階
霞が関ナレッジスクエア「スタジオ」



- ・銀座線「虎ノ門駅」5番出口より徒歩1分
- ・丸ノ内線/千代田線/日比谷線「霞が関駅」A13番出口より徒歩6分

お問合せ先

財団法人高度映像情報センター (AVCC) 霞が関ナレッジスクエア 事務局担当 丸山・河合・秋葉
電話 03-3239-1121 FAX 03-5157-9225



霞が関から文化力プロジェクトとは文化がもたらす豊かさなどを霞が関から発信し、社会を元気にしていくことを目的とする、文化庁が推進しているプロジェクトです。

立川談慶プロフィール



本名 青木幸二

生年月日 昭和40年11月16日

出身 長野県上田市（旧丸子町）さいたま市在住

略歴 昭和63年3月 慶應義塾大学 経済学部卒業
昭和63年4月 株式会社ワコールへ入社
平成3年4月 同社を退社
平成3年5月 立川談志18番目の弟子として入門 前座名・『立川ワコール』
平成12年12月 二つ目昇進。談志により、『立川談慶』と命名さる
平成17年4月 真打昇進

《出演・活動歴》

落語 ・06年より毎月独演会「談慶支援（ダンケシェーン）の会」開催中（浅草大黒家）
・07年6月より、首都大学東京非常勤講師（現在も継続中）
・立川流日暮里寄席 広小路寄席等

レポーター ・NBS長野放送「NBS月曜スペシャル」
・NHK-BS2「おーい、ニッポン〜今日はトコトン長野県」ほか

役者 ・TBS系月曜ミステリー劇場「検察審査会」
テレビ朝日系土曜ワイド劇場「遺言執行人」
CX系金曜エンタテイメント「凶笑面」ほか

ライブ ・ザ・コンボイ瀬下尚人氏とのユニットライブ
「だんじゅり祭」（平成17年より）都内にて、異色コラボレーションを展開。
出演のほか、企画構成台本を担当。

《現在のレギュラー》

- ・信濃毎日新聞「談慶の意見だ」（エッセイ&絵手紙）（毎月1回第3土曜日）
- ・MJマガジン「しんしゅうじんだもの」（コラム）（毎月1回）
- ・新建新聞「談慶のビルディング」（コラム）（毎月2回）
- ・けあサポブログ「談論慶発」（週一更新）

《落語だけではなく、こんなこともやっております》

これまでの主な講演内容 ・「笑いと健康」老人大学など、高齢者向け教養講座など
・「夢の実現」小・中・高校生対象
・「サラリーマンから落語家への180度の方向転換」サラリーマン自己啓発セミナー向け
・「落語家修業生活で身につけたもの」接客マナー講座として

これまでの創作落語 ・企業様、団体等からの依頼があれば創作落語も作り、演じます。
例えばいままで、「食育」「介護保険」「企業の足跡」などがテーマのものがありました。
・あなたの思い出を一席にしませんか？…誕生日、各種記念パーティ、結婚式等で披露します。
結婚式にお二人の出会いから挙式までを落語などオリジナルなものを提案いたします。

趣味・特技 ・雪駄タップ、かつぼれ、絵手紙
・ボディビル
・司会には定評あり

ホームページアドレス……<http://dankei.desu.jp/>（毎日更新中）

Eメールアドレス……dankeioffice@ac.auone-net.jp